



【2022 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

13	第5章 否定形と尊敬語 이예요の否定形아니예요(ではありません)、目上の人には必ず使う敬語、用言の特別な尊敬語、謙讓語、助詞の特別な尊敬語を学ぶ。	講義	スキャンした教科書の内容などをPowerPointの説明で確認する。	0.5
14	第6章 過去形と可能形・不可能形を学ぶ。	講義	スキャンした教科書の内容などをPowerPointの説明で確認する。	0.5
15	第7章 特殊な活用形会話文を学ぶ。 第8章 現在・過去・未来の連体形を学ぶ。 発音の変化(連音化、濁音化、ㅎの弱化・無音化・激音化、濃音化、流音化、鼻音化)を学ぶ	講義	スキャンした教科書の内容などをPowerPointの説明で確認する。 定期試験範囲の資料を配布、説明する。	9
試	定期試験			

達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		80	0	0	0	20	100	
総合力指標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80	
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	0	0	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	10	10	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10	
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0	
評価のポイント						フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①	✓	定期試験の結果を80点に評価する。				定期試験の練習問題を配布・説明する。	
	②	✓						
	③	✓						
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①		授業中に学生を指名して発音を確認する。 積極的な発言と出席が求められる。				授業中に発音を訂正する。	
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
他 担 当 教 員	なし							
教員の実務経験	大学入試センター教科科目第一委員会委員を務めた経験がある。							
実践的授業の内容	必要な語彙や文法を学び、日常挨拶文を学習する。							
そ の 他	語学分野であり、達成度の確認のため人数を20名まで制限する。 感染防止対策(マスク着用、手指消毒など)を徹底した上で授業を実施する。 今後の新型コロナウイルス感染症の状況によって再度シラバスの変更が行われることもある。							